

政務活動費このように使っています

本市では、地方自治法及び条例等の規定に基づき、議会議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派に対し**1人当たり月額1万円**を政務活動費として交付しています。

また、支出残額がある場合には、市に返還しています。

平成27年度の各会派の政務活動費決算については次のとおりです。

平成27年度政務活動費 決算一覧表

会派名	市政刷新会議	真誠会	あぶくま会	市政会	日本共産党 二本松市議団	公明党	野地久夫	平塚與志一	中田涼介	計
結成年月日	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H26.7.1	H27.8.13	H26.7.1	H26.7.1	
会派構成	平栗征雄 斎藤周一 佐藤運喜 本多勝実 小野利美 加藤建也	五十嵐勝蔵 佐藤有堀 堀籠新一 本多俊昭 平塚與志一 深谷勇吉	佐藤源市 浅川吉寿 高橋正弘 石井馨 斎藤賢一	菅野寿雄 安齋政保 熊田義春	斎藤広二 菅野明平 敏子	小林均	野地久夫	平塚與志一 (H27.8.31 会派変更)	中田涼介 (H27.8.12 辞職)	
会派への交付額(A)	770,000	670,000	600,000	360,000	360,000	120,000	70,000	50,000	50,000	3,050,000
会派での支出合計(B) (自己負担額を含む全額)	601,352	693,843	608,456	290,596	362,463	158,600	56,600	0	11,642	2,783,552
内 訳	調査研究費 (調査先等)		464,060 <small>・北海道・道庁の駅 花ロード沿い、番 広市、上川郡東川町 ・さいたま水族館</small>				11,320 <small>・さいたま水族館</small>			475,380
	研修費	299,600	222,963			146,600	45,280			714,443
	広報費	299,592	470,880	144,396	286,156	327,110				1,528,134
	資料作成費	2,160			4,440	10,733				17,333
	資料購入費					24,620	12,000		11,642	48,262
収支差引(A-B) (マイナスの場合は0)	168,648	0	0	69,404	0	0	13,400	50,000	38,358	339,810
市への返金額(C)	168,648	0	0	69,404	0	0	13,400	50,000	38,358	339,810

お知らせ

◎次回の定例会は6月上旬開会の予定です。皆様お気軽に傍聴においでください。

◎市議会だより、または、当市議会に対するご意見ご感想をお寄せください。

【あて先】〒964-8601 二本松市金色403番地1
市議会だより編集委員会
TEL 55-5143 (議会事務局) FAX 22-6047

◆市議会ウェブサイト◆

市議会の活動を分かりやすくお伝えするためにウェブサイトを開設しています。ぜひご覧ください。

<http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/site/gikai/>
ウェブサイトでは次の情報をご覧いただけます。

- 市議会のしくみ
- 議員名簿
- 議会中継
- 会議結果一覧
- 議会だより
- 会議録検索システム

*市議会ウェブサイトは二本松市ウェブサイト内にあります。

議会改革を学ぶ

平成27年度市議会議員研修会

2月17日に市議会議員研修会を開催しました。講師に東京財団研究員、早稲田大学マニフェスト研究所客員研究員の中尾修氏をお迎えし、「全国に広がる地方議会改革—議会基本条例から考える—」と題して講演をいただきました。議会報告会の意義などについて説明があり、議会改革の目的は住民自治を深めるためにあることを学びました。



編集後記

大震災から五年が過ぎ、今冬は降雪量も少なく春を迎えました。霞ヶ城をはじめ安達ヶ原公園や各地域でのシンボル桜花の競演でありました。

さて、新年度当初予算を決定する三月定例会では、合併十年間の総合的な施策を継承し「二本松を元気に！」新五カ年プランを策定し政策効果の高い事業を推進していく予算審議であり、新たな本市の未来に向けてのスタートであります。

今後も議会では市民の皆さんの生活向上に向け努力してまいります。



編集委員会
委員長
副委員長

深谷 勇吉
小野 利喜
佐藤 昭也
加藤 建也
石井 馨
本多 勝実
佐藤 運喜
菅野 明有